

平成25年度予算特別委員会

予算案総括説明資料

1	平成25年度当初予算編成の考え方	P	1
2	重点6分野	P	1
3	公共事業費（普通建設事業費）	P	3
4	予算規模	P	4
5	歳入予算額（一般会計）	P	5
6	歳出予算額（一般会計）	P	6
7	性質別歳出予算額（一般会計）	P	8
8	基金の状況	P	9
9	地方債の状況（一般会計）	P	10
10	主要事業	P	11
	◆重点6分野（P12～17）		
	◆新規事業・拡充事業（P20～23）		

1 平成25年度当初予算編成の考え方

◆「別府市総合計画」が目標とする将来像を実現するため、直面する諸課題の解決を図るとともに、将来の発展を見据えた重点6分野を柱に基金や地方債を活用しながら財源を優先配分しました。

◆現下の社会経済情勢を踏まえ、平成24年度3月補正予算に緊急経済対策など約6.9億円の公共事業費を前倒して計上するとともに、平成25年度予算においても安全安心のための防災・減災対策や生活基盤の整備費など、前年度を上回る公共事業費を確保し、地域経済に配慮した切れ目ない経済対策を実施するための事業費を計上しました。

2 重点6分野

安全・安心のための取り組み 503,571千円

災害による被害を軽減又は予防し、住民の暮らしを守るため、大規模災害等に備えた防災・減災対策を強化します。

【主な事業】

◇交通安全推進事業（スポーツ健康課）	予算額	2,996千円
◇消防救急無線デジタル化事業（消防本部）	予算額	11,017千円
◇防災無線整備事業（危機管理課）	予算額	6,825千円
◇小中学校・幼稚園耐震補強事業（教育総務課）	予算額	324,464千円（小中幼合計）

社会資本長寿命化の取り組み 666,122千円

更新期を迎える公共施設の機能維持や利便性向上を図るため、改修等を計画的に実施します。

【主な事業】

◇庁舎長寿命化事業（財産活用課）	予算額	135,322千円
◇不老泉建設事業（温泉課）	予算額	13,521千円
◇橋りょう長寿命化事業（都市整備課）	予算額	114,700千円
◇中央公民館リニューアル事業（生涯学習課）	予算額	57,253千円

環境に配慮した取り組み

34,246千円

環境負荷の少ない循環型社会を構築するため、地産地消型エネルギーの導入促進や省エネルギー化を推進します。

【主な事業】

◇新エネルギー普及促進事業（環境課）	予算額	2,164千円
◇街路灯LED化事業（都市整備課）	予算額	28,000千円
◇屋内運動場照明LED化事業（教育総務課）	予算額	4,082千円

2 重点6分野

地域経済を活性化する取り組み

368,298千円

地域経済を活性化するため、国内外から観光客を誘致し、地域資源を活かした観光と商工業の振興を図ります。

【主な事業】

◇「BEPPUわくわく建設券」発行事業（商工課）	予算額	100,000千円
◇まちなか交流館建設事業（商工課）	予算額	21,216千円
◇インターネット宣伝広告事業（観光課）	予算額	47,292千円
◇誘客プロモーション事業（観光課）	予算額	117,075千円
◇油屋熊八翁生誕150年記念式典 ・シンポジウム開催事業（観光課）	予算額	500千円
◇油屋熊八大学校事業（観光課）	予算額	1,000千円

次世代育成支援の取り組み

2,431,192千円

次代を担う子どもを安心して生み育てるため、子育て支援や教育環境を整備します。

【主な事業】

◇放課後児童クラブ施設整備事業（児童家庭課）	予算額	74,643千円
◇教育研究指導事業（学校教育課）	予算額	5,440千円
◇コミュニティ・スクール推進事業（学校教育課）	予算額	1,000千円
◇青山小学校校舎等建設事業（教育総務課）	予算額	47,513千円

地域再生への取り組み

51,043千円

地域を再生するため、地域の歴史や文化等の特性を活かした協働のまちづくりを推進します。

【主な事業】

◇亀陽泉会館建設事業（温泉課）	予算額	5,822千円
◇亀陽泉会館周辺整備事業（都市整備課）	予算額	12,276千円
◇亀川駅西口駅前広場整備事業（都市整備課）	予算額	22,806千円
◇山田関の江線外道路整備事業（都市整備課）	予算額	8,049千円

3 公共事業費(普通建設事業費)

現下の景気状況を踏まえ、平成24年度3月補正予算に事業計画を前倒しするとともに、平成25年度予算においても前年度を上回る事業費を確保し、切れ目ない事業の実施により、地域経済の下支えをします。

地域経済の下支え

切れ目ない公共事業の実施

3月補正と当初予算を合わせると、公共事業費
3,592,390千円(前年度当初予算比+24.8%)

平成24年度3月補正予算追加
公共事業費 691,712千円

- ◇地方道路整備事業
- ◇実相寺中央公園整備事業
- ◇市営住宅改修事業
- ◇小中学校耐震補強事業
- ◇耐震性貯水槽整備事業

+

平成25年度当初予算
公共事業費 2,900,678千円(前年度比+0.8%)

- [主な事業]
- ◇庁舎長寿命化事業
 - ◇放課後児童クラブ施設整備事業
 - ◇亀陽泉会館建設事業
 - ◇不老泉建設事業
 - ◇橋りょう長寿命化事業
 - ◇亀陽泉会館周辺整備事業
 - ◇亀川駅西口駅前広場整備事業
 - ◇山田関の江線外道路整備事業
 - ◇消防救急無線デジタル化事業
 - ◇小中学校・幼稚園耐震補強事業
 - ◇青山小学校校舎等建設事業

4 予算規模

一般会計 44,160,000千円(前年度比: +1,120,000千円 +2.6%)

総務費	前年度比: +345,242千円 (+ 7.9%)
民生費	前年度比: +832,118千円 (+ 3.7%)
商工費	前年度比: + 73,517千円 (+14.0%)
観光費	前年度比: +145,486千円 (+14.9%)
土木費	前年度比: + 45,108千円 (+ 1.7%)

特別会計 43,083,000千円(前年度比: ▲167,000千円 ▲0.4%)

国民健康保険事業	前年度比: + 453,000千円 (+ 2.9%)
競輪事業	前年度比: ▲607,000千円(▲ 4.8%)
公共下水道事業	前年度比: ▲361,000千円(▲12.6%)
介護保険事業	前年度比: + 353,000千円(+ 3.3%)

【予算規模】

一般会計については、生活保護費をはじめとする民生費が増加したことや、地域経済活性化のため、商工費、観光費に新規事業を重点配分したことなどから、前年度比2.6%増加となっています。

特別会計については、医療費の増加により国民健康保険事業が、介護給付費の増加により介護保険事業がそれぞれ増加しました。一方、開催日数の減少により競輪事業が減少しました。また、公共下水道事業も国の緊急経済対策に伴い平成24年度に事業を前倒ししたことにより減少し、特別会計全体の予算規模は、前年度比0.4%減少しています。

単位:千円

会計名	平成25年度 予算額	平成24年度 予算額	前年度予算対比	
			増減額	伸び率
一般会計	44,160,000	43,040,000	1,120,000	2.6%
特別会計	43,083,000	43,250,000	▲ 167,000	▲0.4%
国民健康保険事業	16,156,000	15,703,000	453,000	2.9%
競輪事業	11,930,000	12,537,000	▲ 607,000	▲4.8%
公共用地先行取得事業	1,000	1,000	0	0
公共下水道事業	2,513,000	2,874,000	▲ 361,000	▲12.6%
地方卸売市場事業	56,000	53,000	3,000	5.7%
介護保険事業	10,914,000	10,561,000	353,000	3.3%
後期高齢者医療	1,513,000	1,521,000	▲ 8,000	▲0.5%
全会計合計	87,243,000	86,290,000	953,000	1.1%

5 歳入予算額(一般会計)

単位:千円

区 分	平成25年度予算額		平成24年度予算額		前年度予算対比	
	構成比		構成比		増減額	増減率
1 市税	13,527,907	30.6%	13,546,730	31.5%	▲ 18,823	▲0.1%
2 地方譲与税	283,000	0.6%	316,000	0.7%	▲ 33,000	▲10.4%
3 利子割交付金	27,000	0.1%	30,000	0.1%	▲ 3,000	▲10.0%
4 配当割交付金	14,000	0.0%	15,000	0.0%	▲ 1,000	▲6.7%
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000	0.0%	4,000	0.0%	▲ 1,000	▲25.0%
6 地方消費税交付金	1,168,000	2.7%	1,213,000	2.8%	▲ 45,000	▲3.7%
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.1%	25,000	0.1%	2,000	8.0%
8 自動車取得税交付金	51,000	0.1%	47,000	0.1%	4,000	8.5%
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	10,879	0.0%	12,171	0.0%	▲ 1,292	▲10.6%
10 地方特例交付金	42,000	0.1%	37,000	0.1%	5,000	13.5%
11 地方交付税	8,339,000	18.9%	8,397,000	19.5%	▲ 58,000	▲0.7%
12 交通安全対策特別交付金	29,800	0.1%	29,900	0.1%	▲ 100	▲0.3%
13 分担金及び負担金	493,172	1.1%	487,377	1.1%	5,795	1.2%
14 使用料及び手数料	943,475	2.1%	962,583	2.2%	▲ 19,108	▲2.0%
15 国庫支出金	10,203,325	23.1%	9,587,677	22.3%	615,648	6.4%
16 県支出金	3,318,838	7.5%	3,509,817	8.2%	▲ 190,979	▲5.4%
17 財産収入	184,199	0.4%	179,554	0.4%	4,645	2.6%
18 寄附金	208	0.0%	208	0.0%	0	0.0%
19 繰入金	1,589,520	3.6%	566,176	1.3%	1,023,344	180.7%
20 繰越金	200,000	0.5%	200,000	0.5%	0	0.0%
21 諸収入	804,077	1.8%	1,009,307	2.3%	▲ 205,230	▲20.3%
22 市債	2,900,600	6.6%	2,864,500	6.7%	36,100	1.3%
合 計	44,160,000	100.0%	43,040,000	100.00%	1,120,000	2.6%

【市税】 県からの移譲によりたばこ税の増収が見込まれるものの、税制改正に伴う実効税率の引き下げによる法人市民税の減収、地価の下落による固定資産税・都市計画税の減収により、市税全体では18,823千円 (▲0.1%) 減収する見込みです。

【地方交付税】 平成25年度の地方財政対策において全国ベースで3,921億円 (▲2.2%) 減額されたことにより、前年度当初予算比で58,000千円減収する見込みです。

【国庫支出金】 生活保護費や障がい者自立支援給付費の増加に伴い、その特定財源である生活保護費負担金、障がい者自立支援給付費負担金の増加や、亀川都市再生計画関連事業の実施に伴う社会資本整備総合交付金の増加で、全体で615,648千円 (+6.4%) 増加する見込みです。

【県支出金】 国の基金を活用した子宮頸がん等予防ワクチン接種緊急促進事業が終了したため、平成25年度から市単独事業で実施することによる減や、保育所緊急整備事業費補助金の減により、全体で190,979千円 (▲5.4%) 減収となる見込みです。

【繰入金】 社会保障費や公共事業費の増加と商工・観光関連の新規事業を計上したことに伴い、その財源として、財政調整基金繰入金などを増額したため、全体で1,023,344千円 (+180.7%) 増加しています。

【市債】 事業の前倒しにより、小学校施設耐震化事業債が減収となりましたが、地方財政対策において、臨時財政対策債が増加となったため、全体で36,100千円 (+1.3%) 増収となる見込みです。

6 歳出予算額(一般会計)

単位:千円

区 分	平成25年度予算額		平成24年度予算額		前年度予算対比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
1 議会費	406,070	0.9%	398,340	0.9%	7,730	1.9%
2 総務費	4,699,163	10.6%	4,353,921	10.1%	345,242	7.9%
3 民生費	23,213,344	52.6%	22,381,226	52.0%	832,118	3.7%
4 衛生費	2,876,700	6.5%	3,029,008	7.0%	▲ 152,308	▲5.0%
5 労働費	86,188	0.2%	160,344	0.4%	▲ 74,156	▲46.2%
6 農林水産業費	271,785	0.6%	259,341	0.6%	12,444	4.8%
7 商工費	600,338	1.4%	526,821	1.2%	73,517	14.0%
8 観光費	1,123,892	2.5%	978,406	2.3%	145,486	14.9%
9 土木費	2,673,844	6.1%	2,628,736	6.1%	45,108	1.7%
10 消防費	1,173,647	2.7%	1,312,543	3.1%	▲ 138,896	▲10.6%
11 教育費	3,723,222	8.4%	3,683,917	8.6%	39,305	1.1%
12 災害復旧費	1,510	0.0%	1,510	0.0%	0	0.0%
13 公債費	3,210,295	7.3%	3,225,885	7.5%	▲ 15,590	▲0.5%
14 諸支出金	2	0.0%	2	0.0%	0	0.0%
15 予備費	100,000	0.2%	100,000	0.2%	0	0.0%
合 計	44,160,000	100.0%	43,040,000	100.0%	1,120,000	2.6%

〔総務費〕 本庁舎の外壁改修費や定年退職者の増に伴う退職手当の増加、参議院選挙執行費、JR別府駅耐震化補助金等により、345,242千円(+7.9%)増加しています。

〔民生費〕 生活保護費、障がい者自立支援給付費、保育園運営費負担金、放課後児童クラブ施設整備費等の増により、832,118千円(+3.7%)増加しています。

〔衛生費〕 藤ヶ谷清掃センター更新事業に対する負担金の減により、152,308千円(▲5.0%)減少しています。

〔商工費〕 BEPPUわくわく建設券発行事業やまちなか交流館建設事業などの新規事業の実施により、73,517千円(+14.0%)増加しています。

〔観光費〕 観光客誘致のための誘客プロモーション事業、インターネット宣伝広告事業、コンベンション大会誘致助成事業や不老泉建事業などの新規事業の実施により145,486千円(+14.9%)増加しています。

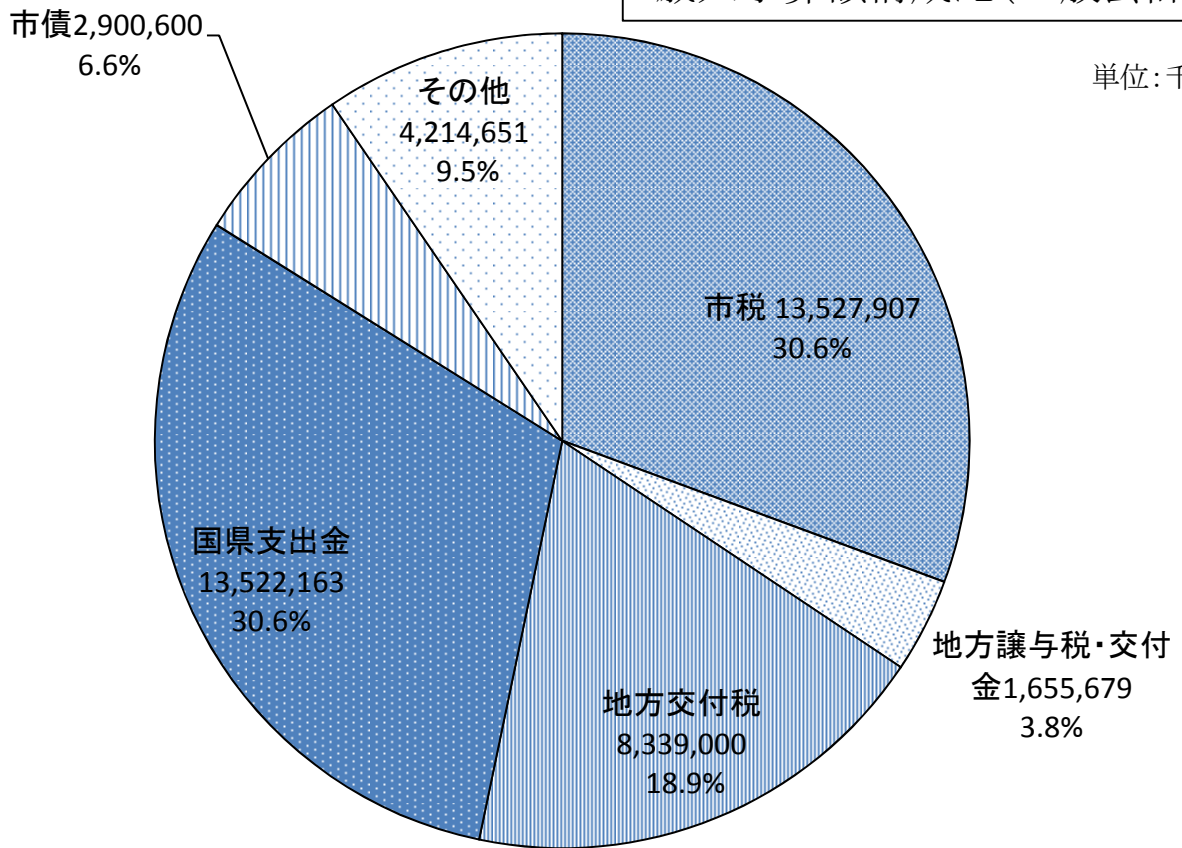
〔消防費〕 耐震性貯水槽の整備を平成24年度に前倒ししたことや、前年度に整備したはしご付消防ポンプ自動車購入費の減により138,896千円(▲10.6%)減少しています。

〔教育費〕 小学校の耐震化事業が、平成24年度に前倒ししたことにより減となりましたが、中央公民館リニューアル事業、南部地区公民館エレベーター設置事業、学校統合のための青山小学校校舎等建設事業など新規事業の実施により39,305千円(1.1%)増加しています。

〔公債費〕 借入金利の見直しや南立石公園整備事業に係る地方債の償還終了などにより15,590千円(▲0.5%)減少しています。

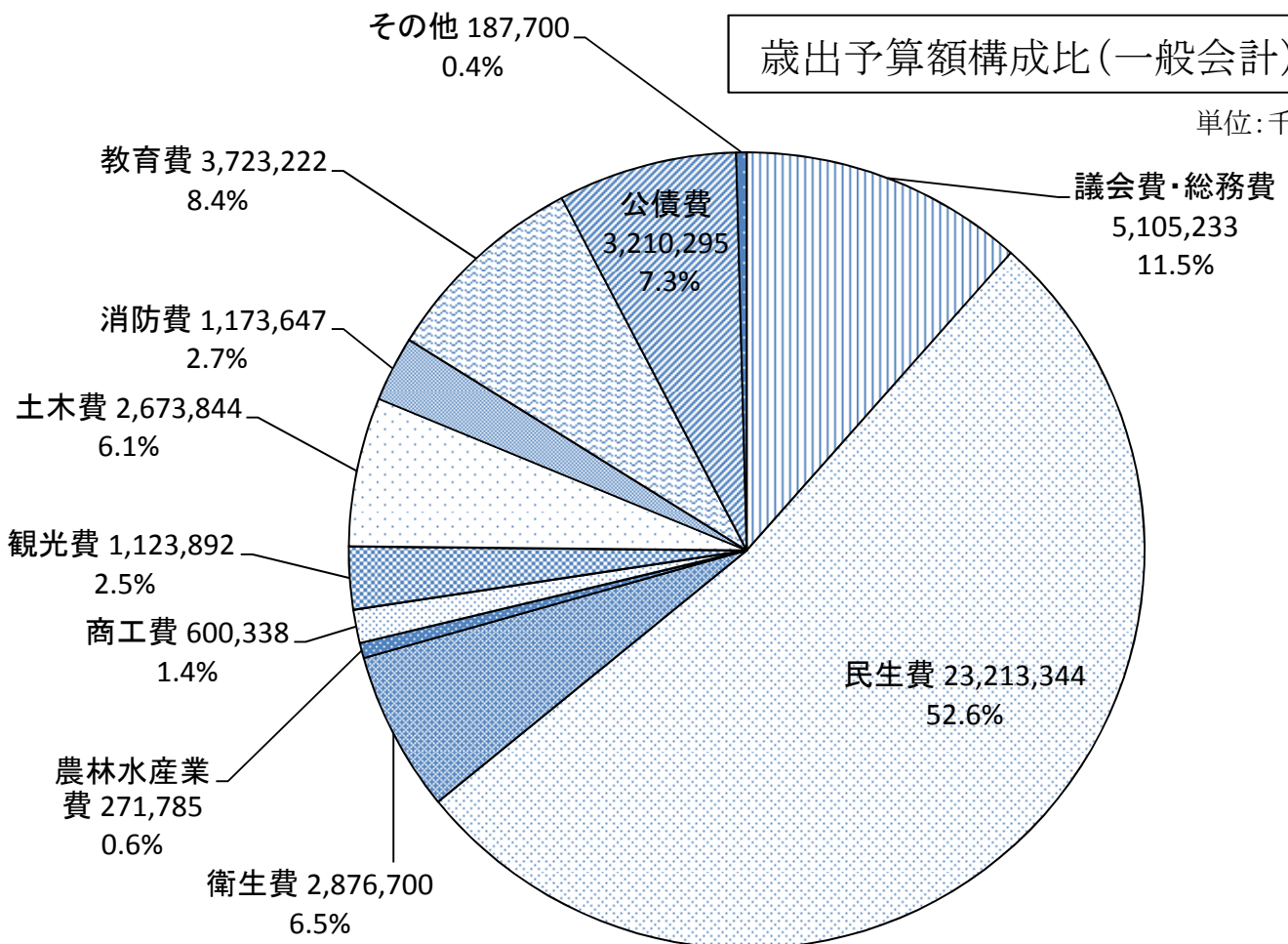
歳入予算額構成比(一般会計)

単位:千円



歳出予算額構成比(一般会計)

単位:千円



7 性質別歳出予算額(一般会計)

単位:千円

区 分	平成25年度予算額		平成24年度予算額		前年度予算対比	
		構成比		構成比	増 減 額	伸 び 率
義務的経費	28,570,682	64.7%	27,587,395	64.1%	983,287	3.6%
人件費	8,756,389	19.8%	8,772,054	20.4%	▲ 15,665	▲0.2%
扶助費	16,603,998	37.6%	15,589,456	36.2%	1,014,542	6.5%
公債費	3,210,295	7.3%	3,225,885	7.5%	▲ 15,590	▲0.5%
物件費	4,560,601	10.3%	4,306,616	10.0%	253,985	5.9%
補助費等	3,590,892	8.1%	3,734,151	8.7%	▲ 143,259	▲3.8%
普通建設事業費	2,900,678	6.6%	2,878,943	6.7%	21,735	0.8%
補助事業	1,256,809	2.8%	1,636,523	3.8%	▲ 379,714	▲23.2%
単独事業	1,359,239	3.1%	1,022,212	2.4%	337,027	33.0%
国・県事業負担金	284,630	0.7%	220,208	0.5%	64,422	29.3%
繰出金	3,549,058	8.1%	3,523,312	8.2%	25,746	0.7%
その他の経費	988,089	2.2%	1,009,583	2.3%	▲ 21,494	▲2.1%
合 計	44,160,000	100.0%	43,040,000	100.0%	1,120,000	2.6%

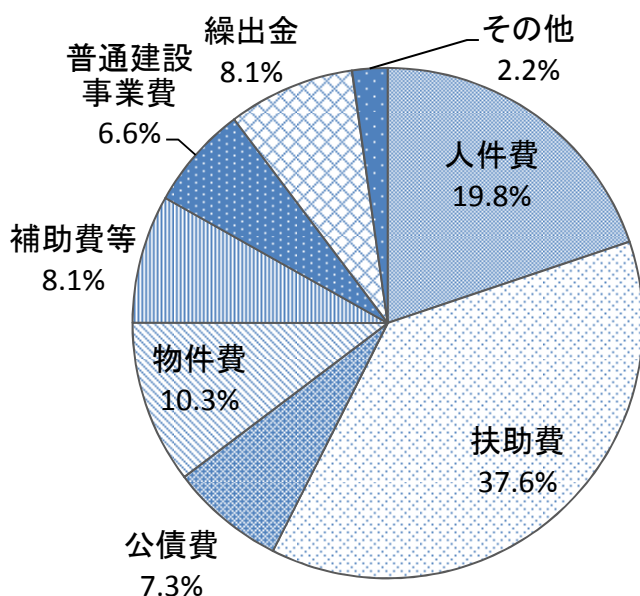
[人件費] 退職者数の増に伴う退職手当の増や参議院選挙執行のための報酬、職員手当の増がありました。一般職給の減により、全体で15,665千円(▲0.2%)減少しています。

[扶助費] 生活保護費、障がい者自立支援給付費、保育園運営費負担金などの増により、全体で1,014,542千円(+6.5%)増加しています。

[物件費] 観光客誘客事業の実施による広告料、委託料の増や第三期の家庭系可燃物収集運搬業務委託料の増により、全体で253,985千円(+5.9%)増加しています。

[補助費等] 後期高齢者医療の療養給付費負担金や別府市コンベンション振興協議会補助金が増となりましたが、広域市町村圏事務組合負担金や国際観光船誘致促進協議会負担金の減により、全体で143,259千円(▲3.8%)減少しています。

性質別歳出予算額構成比(一般会計)



[普通建設事業費] 実相寺中央公園整備事業、小中学校耐震補強事業など、平成24年度3月補正への前倒しにより、補助事業費は減少しましたが、BEPPUわくわく建設券発行事業や庁舎長寿命化事業、中央公民館リニューアル事業などの単独事業費や国・県営事業負担金が増したため、全体で21,735千円(+0.8%)増加しています。

[繰出金] 公共下水道事業や地方卸売市場事業の特別会計に対する繰出金は減となりましたが、国民健康保険事業や介護保険事業への繰出金等の増により、全体で25,746千円(+0.7%)増加しました。

8 基金の状況

単位:千円

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	増 減
財政調整基金	5,750,947	6,025,285	6,616,079	6,827,059	6,402,954	▲ 424,105
減債基金	1,254,620	1,256,417	1,257,701	960,468	663,490	▲ 296,978
公共事業費基金	1,183,486	1,185,892	1,187,818	1,041,098	544,659	▲ 496,439
退職手当基金	207,759					0
主要な基金残高	8,396,812	8,467,594	9,061,598	8,828,625	7,611,103	▲ 1,217,522
ONSENツーリズム推進基金	441,269	453,017	463,060	465,176	366,289	▲ 98,887
湯のまち別府ふるさと応援基金	1,308	938	1,764	1,737	107	▲ 1,630
コンベンション振興基金	417,389	417,857	405,223	392,784	349,725	▲ 43,059
スポーツ振興基金	75,310	75,310	75,310	75,310	75,310	0
福祉振興基金	308,661	89,296	89,296	89,296	89,296	0
防火基金	10,012	10,012	10,012	10,012	10,012	0
ふるさと水と土保全基金	10,351	10,369	10,382	10,375	10,370	▲ 5
土地開発基金	1,017,772	1,019,376	1,021,516	1,023,648	1,024,310	662
基金残高(普通会計)	10,678,884	10,543,769	11,138,161	10,896,963	9,536,522	▲ 1,360,441

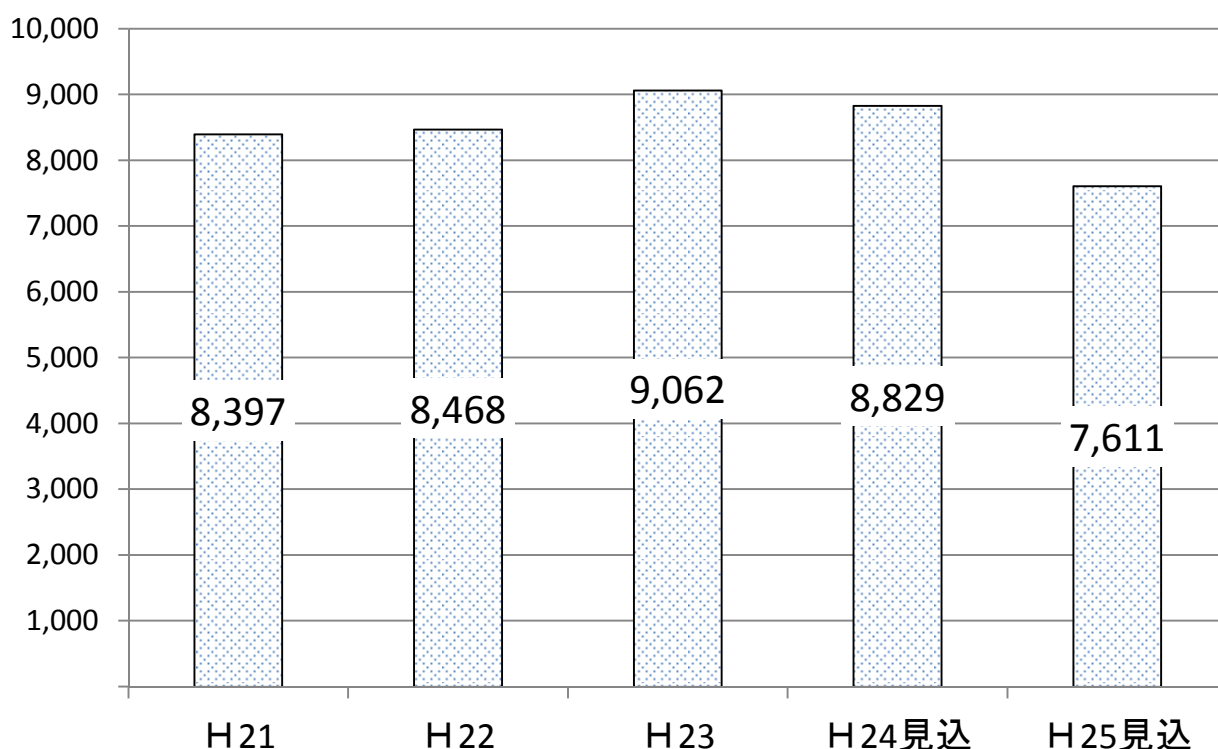
平成24・25年度は見込みです。

社会保障費などの増加に伴う財源として財政調整基金繰入金を計上したことや、公共事業費の財源として公共事業費基金繰入金を活用したこと、あるいは中心市街地の活性化、観光振興、中央公民館リニューアルの財源としてONSENツーリズム推進基金繰入金を増額したことにより、平成24年度末(見込)から▲ 1,360,441千円減少する見込みです。

なお、主要基金(財政調整基金、減債基金、公共事業費基金)の残高は7,611,103千円と、平成24年度末(見込)から、1,217,522千円減少する見込みです。

■ 主要基金残高の推移

単位:百万円



9 地方債の状況(一般会計)

単位:千円

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地方債 元利償還額	2,905,123	3,115,091	3,276,376	3,225,885	3,210,295
地方債 年度末現在高	31,442,529	32,224,129	32,209,119	32,596,985	32,747,664

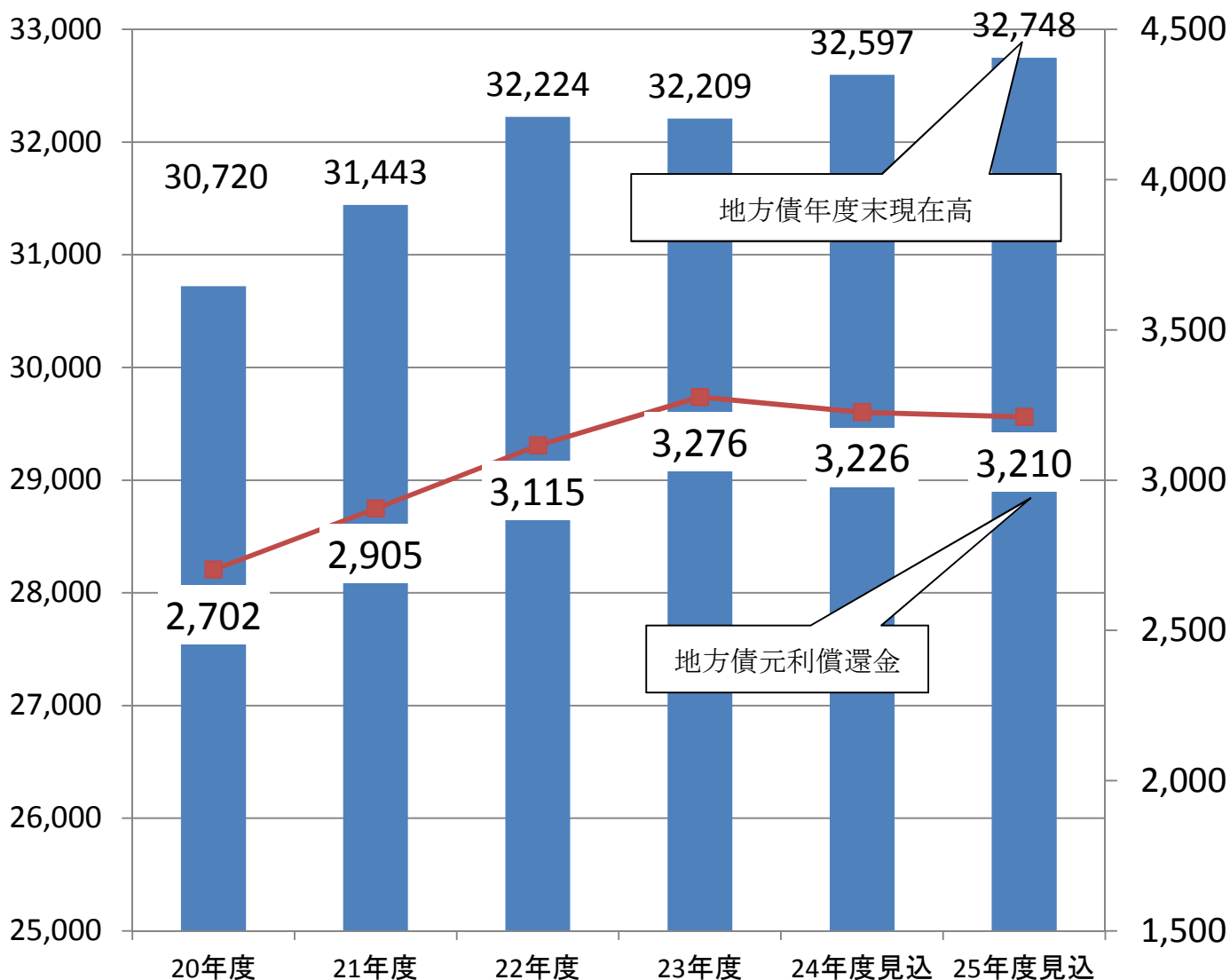
平成24・25年度は見込みです。

地方債の元利償還金は、南立石公園整備事業債の償還が終了したことや借入金利の低下により、平成25年度は減少する見込みです。

地方債年度末現在高は臨時財政対策債の発行や小中学校耐震補強事業などの地方債発行により、増加しています。

■地方債元利償還金・年度末現在高の推移

単位:百万円



地方債年度末現在高
単位:百万円

地方債元利償還金
単位:百万円

10 主要事業

- ◆重点6分野 P12～17
- ◆新規事業・拡充事業 P20～23

※所属課名の右[]内の数字は「所管予算案説明資料」の該当ページ数を示しています。

重点6分野

安全・安心のための取り組み	P12
社会資本長寿命化の取り組み	P13
環境に配慮した取り組み	P14
地域経済を活性化する取り組み	P14
次世代育成支援の取り組み	P16
地域再生への取り組み	P17

安全・安心のための取り組み 503,571千円

災害による被害を軽減又は予防し、住民の暮らしを守るため、大規模災害等に備えた防災・減災対策を強化します

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1	拡充	◇交通安全推進事業（スポーツ健康課） [資料2-8 P42] 児童・生徒等の登下校時の安全を確保するため、安全標識や路側帯等を整備していきます。	2,996
2	新規	◇JR別府駅耐震化補助金（政策推進課） [資料2-2 P4] 国の「鉄道施設安全対策事業費等補助金」制度を活用して、JRが行う別府駅耐震化について、支援を行います。	31,710
3	拡充	◇木造住宅耐震診断・耐震改修補助金（建築指導課） [資料2-6 P27] 木造住宅の耐震化率向上のため、耐震診断及び改修費用に対して助成を行います。	9,600
4	新規	◇消防救急無線デジタル化事業（消防本部） [資料2-9 P6] 大規模災害に備え、消防救急無線をデジタル方式へ移行するための設計を行います。	11,017
5		◇消防車両更新事業（消防本部） [資料2-9 P6] 火災・救急・救助等に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等を計画的に更新し、消防力の充実強化を図ります。	111,652
6		◇消防団施設耐震化事業（消防本部） [資料2-9 P7] 地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫の耐震補強診断を行います。	5,307
7	新規	◇防災無線整備事業（危機管理課） [資料2-2 P24] 警報や避難勧告などの防災情報を周知し、被害を軽減するため、同報系無線などの情報提供システム整備に向け、調査設計を行います。	6,825
8		◇小学校校舎等耐震補強事業（教育総務課） [資料2-8 P6] 小学校校舎の耐震化を進めるため、上人小学校教室棟の改築工事等を行います。	196,400
9		◇中学校校舎等耐震補強事業（教育総務課） [資料2-8 P8] 中学校校舎の耐震化を進めるため、山の手中学校特別教室棟の耐震補強工事等を行います。	16,722
10		◇幼稚園園舎耐震補強事業（教育総務課） [資料2-8 P10] 幼稚園園舎の耐震化を進めるため、上人幼稚園園舎の改築工事等を行います。	111,342

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

社会資本長寿命化の取り組み

666,122千円

更新期を迎える公共施設の機能維持や利便性向上を図るため、改修等を計画的に実施します。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1		◇庁舎長寿命化事業（財産活用課） [資料2-1 P18] 本庁舎の安全性を確保し、機能維持を図るため、行政棟の外壁改修等を行います。	135,322
2		◇公共施設白書・公共施設マネジメント計画策定事業（財産活用課） [資料2-1 P19] 施設の長寿命化や配置の適正化に向け、公共施設白書やマネジメント計画を策定します。	8,091
3	新規	◇不老泉建設事業（温泉課） [資料2-3 P14] 不老泉建替えに向け、建物事前調査や測量、実施設計を実施します。	13,521
4		◇橋りょう長寿命化事業（都市整備課） [資料2-6 P7] 安全・安心な利用と今後の維持管理費用の抑制のため橋りょうの改修を行います。	114,700
5	新規	◇公園施設長寿命化計画策定事業（公園緑地課） [資料2-6 P19] 安全・安心な利用と今後の維持管理費用の抑制のため、長寿命化計画を策定します。	12,000
6	拡充	◇市営住宅整備事業（建築住宅課） [資料2-6 P23] 市営住宅の適切な管理と住環境の向上のため改修を行います。	271,781
7	新規	◇南部地区公民館エレベーター設置事業（生涯学習課） [資料2-8 P26] 南部地区体育館(公民館3階部分)利用者の利便性向上のため、エレベーターを設置します。	53,454
8	新規	◇中央公民館リニューアル事業（生涯学習課） [資料2-8 P29] 中央公民館の安全性を確保するとともに建物の用途に応じた保存活用を行うため、耐震補強を含めたリニューアル工事の実施設計を行います。	57,253

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

環境に配慮した取り組み 34,246千円

環境負荷の少ない循環型社会を構築するため、地産地消型エネルギーの導入促進や省エネルギー化を推進します。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1	新規	◇新エネルギー普及促進事業（環境課） [資料2-4 P12] 新エネルギービジョン策定に向け、再生可能エネルギーに関する基礎調査を実施します。	2,164
2		◇街路灯LED化事業（都市整備課） [資料2-6 P6] 省エネ性能が高く、二酸化炭素(CO2)削減など環境負荷の低減が期待できるLED街路灯の導入を進めます。	28,000
3		◇屋内運動場照明LED化事業（教育総務課） [資料2-8 P6] 省エネ性能が高く、二酸化炭素(CO2)削減など環境負荷の低減が期待できるLED照明設備を緑丘小学校の屋内運動場へ導入します。	4,082

地域経済を活性化する取り組み(1/2) 368,298千円

地域経済を活性化するため、国内外から観光客を誘致し、地域資源を活かした観光と商工業の振興を図ります。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1	拡充	◇中山間地域等直接支払交付金事業（農林水産課） [資料2-3 P36] 生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄の発生を防止し、適正な農業生産活動の維持及び農地の多面的機能の確保のため、直接支払交付金を交付します。（平成24年5月より東山地区を追加）	20,693
2	拡充	◇特用林産振興事業（農林水産課） [資料2-3 P39] しいたけ生産の新規参入を促すため、生産施設の整備費や原木の購入費に対して補助を行います。	1,874
3	新規	◇沿岸漁業振興特別対策事業（農林水産課） [資料2-3 P43] 生産基盤の整備を推進するため、漁港給油設備の整備に対し補助を行います。	3,458
4	新規	◇「BEPPUわくわく建設券」発行事業（商工課） [資料2-3 P23] 地域経済の活性化や中小企業の振興を図るとともに、住宅環境の改善を促進するためプレミアム付き建設券を発行します。	100,000
5	新規	◇まちなか交流館建設事業（商工課） [資料2-3 P25] 中心市街地における活性化を図るため観光客への情報発信や交流の拠点となる施設を建設します。	21,216

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

地域経済を活性化する取り組み(2/2) 368,298千円

番号	区分	事業	予算額 (千円)
6	新規	◇インターネット宣伝広告事業（観光課） [資料2-3 P5] 主なインターネット媒体の公式ホームページから観光情報を発信し、宿泊客数の増加を図ります。	47,292
7	新規	◇油屋熊八翁生誕150年記念式典・シンポジウム開催事業（観光課） [資料2-3 P5] 別府観光の祖である油屋熊八翁の功績を称えるとともに、その精神を広く市民に継承するため、生誕150年にあたる平成25年7月16日に、式典・公開の記念シンポジウムを開催します。	500
8	新規	◇誘客プロモーション事業（観光課） [資料2-3 P5] 多様なエンターテインメントコンテンツを活用した観光プロモーションを展開し、国内外からの幅広い層、多数の観光客を誘引することにより、宿泊客の増加並びに地域経済の活性化を図ります。	117,075
9	新規	◇「九州ご当地グルメフェア」in別府開催事業（観光課） [資料2-3 P5] 別府の食文化の情報発信と地域振興を目的として、九州各地のグルメ、全国の有名ご当地グルメなどが集う一大イベントを開催します。	11,018
10	新規	◇油屋熊八大学校事業（観光課） [資料2-3 P6] 別府観光の祖である油屋熊八翁の生誕150年にあたる平成25年7月16日に、市民大学を開校し、その功績を称えるとともにその精神を広く市民に継承します。	1,000
11	新規	◇インバウンド促進事業（観光課） [資料2-3 P6] 外国人観光客の誘致促進のために、海外の国際観光展への参加や現地旅行エージェントへのセールス活動、海外メディアを活用したPRなどを展開します。	8,838
12	新規	◇コンベンション大会誘致助成事業（観光課） [資料2-3 P8] コンベンション大会開催にかかる会場使用料に対して助成することにより新規の国際会議や各種団体の全国・九州大会等を誘致し、コンベンションの振興並びに宿泊客数の増加を図ります。	35,334

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

次世代育成支援の取り組み 2,431,192千円

次代を担う子どもを安心して生み育てるため、子育て支援や教育環境を整備します。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1		◇民間児童館事業運営委託料（児童家庭課） [資料2-5 P18] 自然体験活動事業や子どもボランティア育成支援事業など民間児童館の活動事業を国・県補助の廃止後も引き続き支援します。	9,123
2		◇認可外保育施設助成事業（児童家庭課） [資料2-5 P19] 別府市に所在する認可外保育施設の安全かつ健全な保育環境の確保及び保育内容の充実を図るため、助成を行います。	12,862
3		◇民間保育所施設整備費助成事業（児童家庭課） [資料2-5 P19] 民間保育所の施設改善を促進し、児童の保育環境の充実を図るため、老朽化した民間保育園の施設整備費に対して助成を行います。	80,135
4		◇放課後児童クラブ施設整備事業（児童家庭課） [資料2-5 P20] 夫婦共働き家庭の増加などを踏まえ昼間保護者のいない小学校低学年児童を中心に適切な遊び及び生活の場を確保するため、放課後児童クラブ施設を整備します。	74,643
5	拡充	◇保育所入所事業（児童家庭課） [資料2-5 P21] 私立保育所の定員の増により、増加が見込まれる保育園運営費負担金の予算額を増額し、対応します。	1,975,907
6	拡充	◇予防接種事業（健康づくり推進課） [資料2-5 P39] ポリオワクチンの不活化による接種回数の増加や四種混合ワクチンの開始及び任意接種であった子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの定期接種化による単独事業等を実施します。	142,486
7	拡充	◇母子健康相談・教育事業（健康づくり推進課） [資料2-5 P41] 育児支援のため、こどもの発達相談会や親子療育教室を開催します。	1,213
8	新規	◇未熟児養育医療助成事業（健康づくり推進課） [資料2-5 P42] 権限委譲による事務の移管に伴い、特別な医療を必要とする未熟児に対して、母子保健法に基づき医療費の一部を助成します。	25,083
9	拡充	◇教育研究指導事業（学校教育課） [資料2-8 P13] 確実な学力の定着及び向上を図るため、4月に実施される全国学力・学習状況調査及び大分県基礎・基本の定着状況調査に加えて、1月に別府市標準学力調査を実施します。	5,440
10		◇学校いきいきプラン支援員配置事業（学校教育課） [資料2-8 P16] 幼稚園・小中学校に支援員を配置し、特別な支援を必要とする園児児童生徒に対して、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援を行います。	55,787
11	新規	◇コミュニティ・スクール推進事業（学校教育課） [資料2-8 P17] 学校関係者・保護者・地域住民・学識経験者による推進委員会を設置して、コミュニティ・スクール導入に向けての調査研究を行います。	1,000
12	新規	◇青山小学校校舎等建設事業（教育総務課） [資料2-8 P6] 青山小学校と西小学校の統合に向けて、新校舎を建設するための設計等を行います。	47,513

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

地域再生への取り組み

51,043千円

地域を再生するため、地域の歴史や文化等の特性を活かした協働のまちづくりを推進します。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1	新規	◇亀陽泉会館建設事業（温泉課） [資料2-3 P14] 亀陽泉会館建設に向け、建物調査等を実施します。	5,822
2		◇密集市街地改善計画策定事業（都市政策課） [資料2-6 P4] 密集市街地について最低限の安全性を確保するために改善方針を検討します。	2,090
3	新規	◇亀陽泉会館周辺整備事業（都市整備課） [資料2-6 P11] 亀陽泉会館周辺の整備のため基本計画策定、建物調査等を行います。	12,276
4	新規	◇亀川駅西口駅前広場整備事業（都市整備課） [資料2-6 P11] 亀川駅西口駅前広場整備のため、実施設計、建物調査等を行います。	22,806
5	新規	◇山田関の江線外道路整備事業（都市整備課） [資料2-6 P12] 山田関の江線・亀川駅西線の整備のため、測量設計等を行います。	8,049

区分欄の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業です。

新規事業・拡充事業

- ※1：各事業の区分欄に表示があるものは、重点6分野の事業のうち、新規事業及び拡充事業に該当するものを再掲しました。
- ※2：区分欄に表示している「安全安心」は安全・安心のための取り組み、「長寿命化」は社会資本長寿命化の取り組み、「環境」は環境に配慮した取り組み、「地域経済」は地域経済を活性化する取り組み、「次世代」は次世代育成支援の取り組み、「地域再生」は地域再生への取り組みを示しています。

新規事業

36件 673,370千円

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1		◇メンタルヘルス対策事業（職員課） [資料2-1 P9] 職員のメンタルヘルス対策や人間関係等による職員の公務能率の低下防止・維持向上を目的とした職員援助プログラムを導入します。	2,940
2		◇新研修制度導入事業（職員課） [資料2-1 P11] 民間の教育研修事業者と協同して、職員の育成、意識改革及び組織の強化を目的とした新研修制度を導入します。	債務負担行為
3		◇行政提案型協働事業費補助金（自治振興課） [資料2-2 P18] 行政が設定する課題やテーマに対して、市民団体から応募のあった企画や提案事業に助成することにより、市民と行政が協働してまちづくりを行う体制の構築を目指します。	2,000
4	環境	◇新エネルギー普及促進事業（環境課） [資料2-4 P12] 新エネルギービジョン策定に向け、再生可能エネルギーに関する基礎調査を実施します。	2,164
5	安全 安心	◇JR別府駅耐震化補助金（政策推進課） [資料2-2 P4] 国の「鉄道施設安全対策事業費等補助金」制度を活用して、JRが行う別府駅耐震化について、支援を行います。	31,710
6		◇多文化共生事業（文化国際課） [資料2-3 P16] 市民と市内在住外国人の相互理解の推進を図るため、国際理解教室、国際交流教室、多文化交流教室等多文化共生に関する事業を開催します。	1,449
7		◇緊急災害援助事業（職員課） [資料2-1 P15] 集中豪雨などで大規模な被害が発生した場合に、要請に基づき災害復旧支援として職員を派遣します。	497
8		◇戸籍副本管理システム構築事業（市民課） [資料2-4 P5] 大規模災害等で戸籍の正本と副本が滅失する危険性を防止し、戸籍の再製を迅速に行うことができるシステムを構築します。	1,523
9		◇法人等指導監査事業（社会福祉課） [資料2-5 P7] 権限移譲により、県から事務の移管があった社会福祉法人の指導監査を実施します。	404
10		◇障害福祉サービス等給付管理システム導入事業（障害福祉課） [資料2-5 P10] 給付費適正化に向け、請求審査の効率化や支給状況の適格な分析のため給付管理システムを導入します。	933
11		◇専用水道・飲用井戸等管理事業（環境課） [資料2-4 P13] 権限委譲による事務の移管に伴い専用水道・飲用井戸等の適正管理についての指導監督を行います。	148

※区分欄に表示がある事業については、重点6分野の対象事業のうち新規事業に該当するものを再掲したものです。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
12	次世代	◇未熟児養育医療助成事業（健康づくり推進課）〔資料2-5 P42〕 権限委譲による事務の移管に伴い、特別な医療を必要とする未熟児に対して、母子保健法に基づき医療費の一部を助成します。	25,083
13	地域経済	◇沿岸漁業振興特別対策事業（農林水産課）〔資料2-3 P43〕 生産基盤の整備を推進するため、漁港給油設備の整備に対し補助を行います。	3,458
14	地域経済	◇「BEPPUわくわく建設券」発行事業（商工課）〔資料2-3 P23〕 地域経済の活性化や中小企業の振興を図るとともに、住宅環境の改善を促進するためプレミアム付き建設券を発行します。	100,000
15	地域経済	◇まちなか交流館建設事業（商工課）〔資料2-3 P25〕 中心市街地における活性化を図るため観光客への情報発信や交流の拠点となる施設を建設します。	21,216
16		◇消費者生活相談事業（商工課）〔資料2-3 P26〕 消費者被害などに対する相談や消費者啓発・情報の提供のため、商工課内に消費者生活センターを設置します。	1,930
17	地域経済	◇インターネット宣伝広告事業（観光課）〔資料2-3 P5〕 主なインターネット媒体の公式ホームページから観光情報を発信し、宿泊客数の増加を図ります。	47,292
18	地域経済	◇油屋熊八翁生誕150年記念式典・シンポジウム開催事業（観光課）〔資料2-3 P5〕 別府観光の祖である油屋熊八翁の功績を称えるとともに、その精神を広く市民に継承するため、生誕150年にあたる平成25年7月16日に、式典・公開の記念シンポジウムを開催します。	500
19	地域経済	◇誘客プロモーション事業（観光課）〔資料2-3 P5〕 多様なエンターテインメントコンテンツを活用した観光プロモーションを展開し国内外からの幅広い層、多数の観光客を誘引することにより、宿泊客の増加並びに地域経済の活性化を図ります。	117,075
20	地域経済	◇「九州ご当地グルメフェア」in別府開催事業（観光課）〔資料2-3 P5〕 別府の食文化の情報発信と地域振興を目的として、九州各地のグルメ、全国の有名ご当地グルメなどが集う一大イベントを開催します。	11,018
21	地域経済	◇油屋熊八大学校事業（観光課）〔資料2-3 P6〕 別府観光の祖である油屋熊八翁の生誕150年にあたる平成25年7月16日に、市民大学を開校し、その功績を称えるとともにその精神を広く市民に継承します。	1,000
22	地域経済	◇インバウンド促進事業（観光課）〔資料2-3 P6〕 外国人観光客の誘致促進のために、海外の国際観光展への参加や現地旅行エージェントへのセールス活動、海外メディアを活用したPRなどを展開します。	8,838
23	地域経済	◇コンベンション大会誘致助成事業（観光課）〔資料2-3 P8〕 コンベンション大会開催にかかる会場使用料に対して助成することにより、新規の国際会議や各種団体の全国・九州大会等を誘致し、コンベンションの振興並びに宿泊客数の増加を図ります。	35,334

※区分欄に表示がある事業については、重点6分野の対象事業のうち新規事業に該当するものを再掲したものです。

番号	区分	事業	予算額 (千円)
24	地域再生	◇亀陽泉会館建設事業（温泉課） [資料2-3 P14] 亀陽泉会館建設に向け、建物調査等を実施します。	5,822
25	長寿命化	◇不老泉建設事業（温泉課） [資料2-3 P14] 不老泉建替えに向け、建物事前調査委託や測量、実施設計を実施します。	13,521
26		◇狭あい道路整備事業（建築指導課） [資料2-6 P27] 延焼の防止、緊急車両の早期到着、安全な場所への避難等のため、狭あい道路の拡幅を行います。	5,322
27	地域再生	◇亀陽泉会館周辺整備事業（都市整備課） [資料2-6 P11] 亀陽泉会館周辺の整備のため基本計画策定、建物調査等を行います。	12,276
28	地域再生	◇亀川駅西口駅前広場整備事業（都市整備課） [資料2-6 P11] 亀川駅西口駅前広場整備のため、実施設計、建物調査等を行います。	22,806
29	地域再生	◇山田関の江線外道路整備事業（都市整備課） [資料2-6 P12] 山田関の江線・亀川駅西線の整備のため、測量設計等を行います。	8,049
30	長寿命化	◇公園施設長寿命化計画策定事業（公園緑地課） [資料2-6 P19] 安全・安心な利用と今後の維持管理費用の抑制のため、長寿命化計画策定します。	12,000
31	安全安心	◇消防救急無線デジタル化事業（消防本部） [資料2-9 P6] 大規模災害に備え、消防救急無線をデジタル方式へ移行するための設計を行います。	11,017
32	安全安心	◇防災無線整備事業（危機管理課） [資料2-2 P24] 警報や避難勧告などの防災情報を周知し、被害を軽減するため、同報系無線などの情報提供システム整備に向け、調査設計を行います。	6,825
33	次世代	◇コミュニティ・スクール推進事業（学校教育課） [資料2-8 P17] 学校関係者・保護者・地域住民・学識経験者による推進委員会を設置して、コミュニティ・スクール導入に向けての調査研究を行います。	1,000
34	次世代	◇青山小学校校舎等建設事業（教育総務課） [資料2-8 P6] 青山小学校と西小学校の統合に向けて、新校舎を建設するための設計等を行います。	47,513
35	長寿命化	◇南部地区公民館エレベーター設置事業（生涯学習課） [資料2-8 P26] 南部地区体育館（公民館3階部分）利用者の利便性向上のため、エレベーターを設置します。	53,454
36	長寿命化	◇中央公民館リニューアル事業（生涯学習課） [資料2-8 P29] 中央公民館の安全性を確保するとともに建物の用途に応じた保存活用を行うため、耐震補強を含めたリニューアル工事の実施設計を行います。	57,253

※区分欄に表示がある事業については、重点6分野の対象事業のうち新規事業に該当するものを再掲したものです。

拡充事業 13件 2,761,653千円

番号	区分	事業	予算額 (千円)
1	安全 安心	◇交通安全推進事業（スポーツ健康課）〔資料2-8 P42〕 児童・生徒等の登下校時の安全を確保するため、安全標識や路側帯等を整備していきます。	2,996
2		◇別府市単位老人クラブ補助金（高齢者福祉課）〔資料2-5 P32〕 単位老人クラブの活性化を図るため、これまでの補助金に加え会員数30名以上のクラブに補助金を加算し、支援します。	4,293
3		◇障害児通所支援事業（障害福祉課）〔資料2-5 P16〕 指定障害児通所支援事業所の拡大により、利用者の増が見込まれるため給付費を増額し、対応します。	85,010
4	次世 代	◇保育所入所事業（児童家庭課）〔資料2-5 P21〕 私立保育所の定員の増により、増加が見込まれる保育園運営費負担金の予算額を増額し、対応します。	1,975,907
5		◇ひとり親家庭医療助成事業（児童家庭課）〔資料2-5 P23〕 一時的な支払のための経済負担と申請等の負担軽減のため導入した現物給付制度により、増加が見込まれるひとり親家庭医療扶助費を増額し、対応します。	97,140
6	次世 代	◇予防接種事業（健康づくり推進課）〔資料2-5 P39〕 ポリオワクチンの不活化による接種回数の増加や四種混合ワクチンの開始及び任意接種であった子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの定期接種化による単独事業等を実施します。	142,486
7	次世 代	◇母子健康相談・教育事業（健康づくり推進課）〔資料2-5 P41〕 育児支援のため、こどもの発達相談会や親子療育教室を開催します。	1,213
8		◇家庭系可燃物収集運搬事業（環境課）〔資料2-4 P19〕 第三期収集業務の民間委託として「可燃物収集」部門を民間へ委託します。	143,220
9	地域 経済	◇中山間地域等直接支払交付金事業（農林水産課）〔資料2-3 P36〕 生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄の発生を防止し、適正な農業生産活動の維持及び農地の多面的機能の確保のため、直接支払交付金を交付します。（平成24年5月より東山地区を追加）	20,693
10	地域 経済	◇特用林産振興事業（農林水産課）〔資料2-3 P39〕 しいたけ生産の新規参入を促すため、生産施設の整備費や原木の購入費に対して補助を行います。	1,874
11	安全 安心	◇木造住宅耐震診断・耐震改修補助金（建築指導課）〔資料2-6 P27〕 木造住宅の耐震化率向上のため、耐震診断及び改修費用に対して助成を行います。	9,600
12	長寿 命化	◇市営住宅整備事業（建築住宅課）〔資料2-6 P23〕 市営住宅の適切な管理と住環境の向上のため改修を行います。	271,781
13	次世 代	◇教育研究指導事業（学校教育課）〔資料2-8 P13〕 確実な学力の定着及び向上を図るため、4月に実施される全国学力・学習状況調査及び大分県基礎・基本の定着状況調査に加えて、1月に別府市標準学力調査を実施します。	5,440

※区分欄に表示がある事業については、重点6分野の対象事業のうち拡充事業に該当するものを再掲したものです。